## 女性の地位向上(2/5): 端の中

:

明:

カナダのマギル大学で行われた、イスラ ムがいかに女性の地位を向上させたかについての の抄 。 第二部: 去の 解の反 として生じた、女性に する 在の西洋的立 、そしてイスラ ム世界における女性

## 目:事代における女性

より: アリ アッ=タミ ミ

**□21** Feb 2011

集日 21 Feb 2011



これが西洋によって引きがれたであり、その1800年代に女性による初の著作と、このような理念の化をえるあるの男性がれ始めました。そしてこれと共に女性の起源がもたらされました。その初期のもののひとつとして、

1782年にメアリ ウルストンクラフトによって 表された「女性の 利の 」があります。女性による 利取得の流れは、この に始まりました。女性は1800年代まで の所有を められておらず、男性のように出 をすることが出来なかったため、それらの最初のものは基本的に法的 利でした。欧米で女性の 保有を める法律が出来たのは、19世 最 の数十年 になってからだったのです。

革命はこの女性 にさらなる拍 をかけました。特に英国の 革命において、女性は炭 などでの を いられていましたが、男性に比べるとその 入は かったも同然でした。それゆえこの の当初のスロ ガンとは、同じ に する同 の 酬を求めるものだったのです。

そして20世 になって遂に、西洋の として められているすべてのものが出 いました。第二次世界大 の から始まった女性 からは、女性の法的 利に してだけでなく、社会の 理に疑 を呈することによって、より大きな性的自由を男女 わず 得しようという きも出始めました。そこでは、多くの は婚姻制度と家族理念が原因なのであると 争されました。人々はそれらから解き放たれる必要性に して主 したのです。

そして最 的に1990年代になると、西洋社会においての支配的な は、我々は性 ではなく性そのものについて すべきである、というものになりました。この理念は近年出版された本「The Age of Extremes(邦 :

20世の史端な代)」において表されています。著者は男女に差はなく、性は境のみによるものであるとじます。したがって、教育境や候をえることにより男性は女性の役割を、女性は男性の役割を果たすことが出来るようになるというのです。そしてこの流れが在に行き着いています。私たちはこの2500年前のから、本的人性を否定されていた女性のギリシャにおいて表されていた一端と、在性には差がないとされ、境や候のであると表されているもう一端を出します。これはもちろん非常に素化された世界的解のひとつです。これまでの数分で2500年をまとめるのには多少理がありますが、おおよその当はついたはずです。

私が をお ししたいもう一方の 解は、イスラ ム的 解です。イスラ ムの女性に する 点は、どのようなものなのでしょうか? まず第一に、私たちはギリシャの哲学者やフランス革命 の文芸家とは なり、ムスリムは彼らの概念、理念と信仰が人的起源ではないと信じていることを理解する必要があります。彼らは、彼らが教えられたもの、信じているもの、 践しているもの、そしてそれらすべてに び付いているものは、神によって彼らに 示されたものの一部であるということを信じているのです。それゆえその真 と正当性については、それが神による 示であるために の余地が存在しないのです。彼らは、神は自らの 造について最も良く知るのであると主 します。かれは人 を った 智に ちた

神であり、かれこそは全知であるため、何が最善であるかをかれは知るのです。そしてかれは、かれの 造である人 にとって最良のことを命じます。それゆえ、ムスリムはその信仰を表 する行 に沿って生きようと みるのです。

ここで今それらを述べても私たちにとって有益にはならないでしょうから、その行 についての 々な は省略します。しかしおそらくそれらの一部は 疑 答セッションで出てくるでしょうから、 はそこで喜んで引き受けます。私が じたいことは、イスラ ムがいかに女性を ているかであり、イスラ ムにおける女性 とは何か、ということです。ムスリムは初期のギリシャ学者や教会の神父のような、女性は不完全な人 であるという信条を げているのでしょうか? 彼らは女性がサタンの化身であるから、彼女らは忌避すべきであり、邪 で危 な存在だと感じているのでしょうか? 彼らの女性に する理解はどのようなものなのでしょうか? 私が述べたように、クルア ンと呼ばれる 示に基づいているイスラ ムのを したのであれば、ムスリムは男性と女性が同一の人 であり、人 性において平等であり、お互いの人 性の程度に相 はないと教えられていることが非常に明 になります。 在においては、私たちはそれを当然であるかのように受け取りますが、初期の西洋文明は女性が完全な人 ではないという既成概念の上に成り立っていたのです

1400年も前にこのようなことが教えられていたということは、女性が完全なる人であることが西洋の知人たちによってここ100年でめられ始めたことと比すれば、革命的な理念だったのです。当初、女性たちは不完全な人だとなされていたのですから。

クルア ンは、人 の起源においてこのように述べています:

クルア ンによるこの は、人 が一人の男性と一人の女性から 祥したことを教えています。これが示すことは、男女は人 性において同等であるということです。同 に、女性章として知られる章 なぜならここで述べられているのは女性に わる法が大半を占めるからです における の でも、以下のようなくだりがあります:

またこれは、アダムとイヴについての言及です:

## 

ここでも男女に する が取り上げられており、人 が一つの原点、一つの家族、そして一の に由来することが述べられています。これは女性に、完全な人 性が与えられている ことを意味します。

同に、 的イスラムの第二の源泉である、 言者ムハンマド(彼に神の慈悲と祝福あれ)にまつわる承からも、女性は男性の双子の片割れであると 言者ムハンマドが述べたことが えられています。アラビア Ø????

という言 は、双子の片割れと されますが、何かを半分に割るという意味もあります。ここでの理解は、同じ本 を共有する 一の人 は双子の片割れ、つまり片方は男性、もう片方は女性であるということです。このことはクルア ンによって何度も り返されています。 言者ムハンマドの言 も同 にそのことを しています。既に言及したように、女性は非完全な人 、配偶であるという 的西洋文化による女性 について熟考した 合、この概念の理解は非常に重要なことなのです。 在では男女ともに完全な人 であることについては当たり前のことになっており、 くようなことではないのですが、 的な西洋社会では れてやってきた概念だったのです。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/708

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。